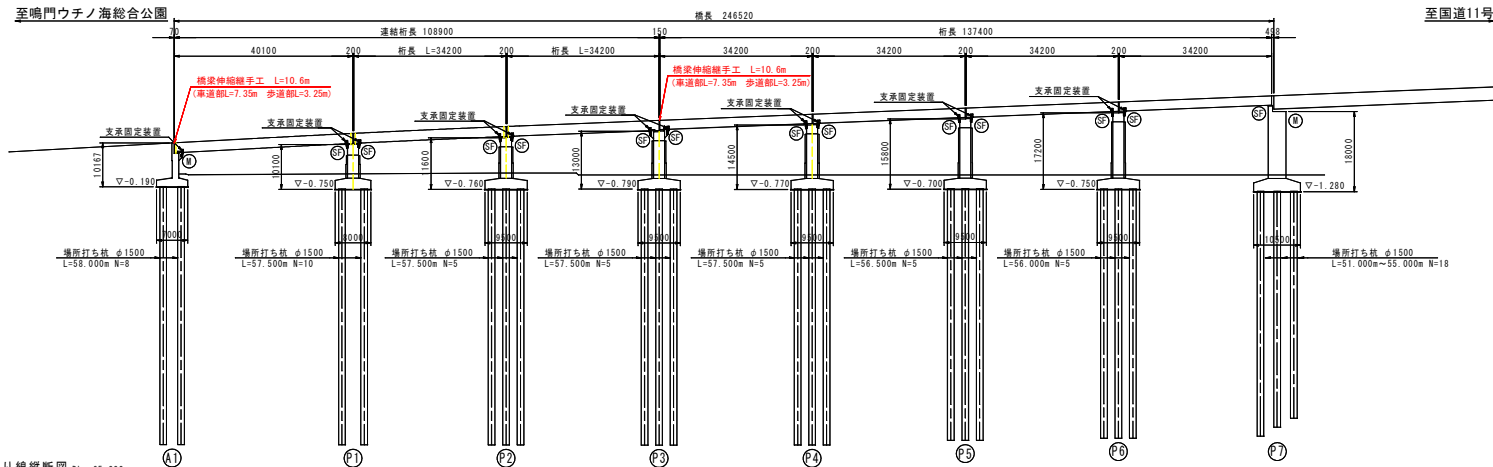


補修一般図 S=1:600

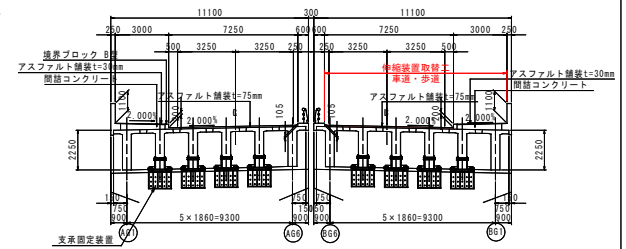
側面図



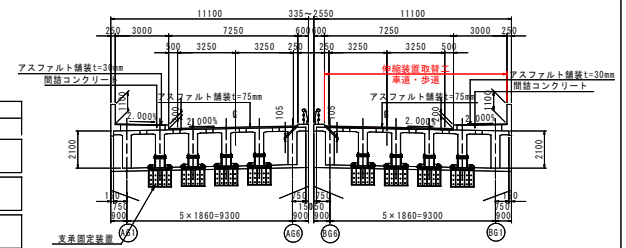
上部工断面図 S=1:150

下り線 上り線

3径間連結ポステンT桁 (A1~P3)

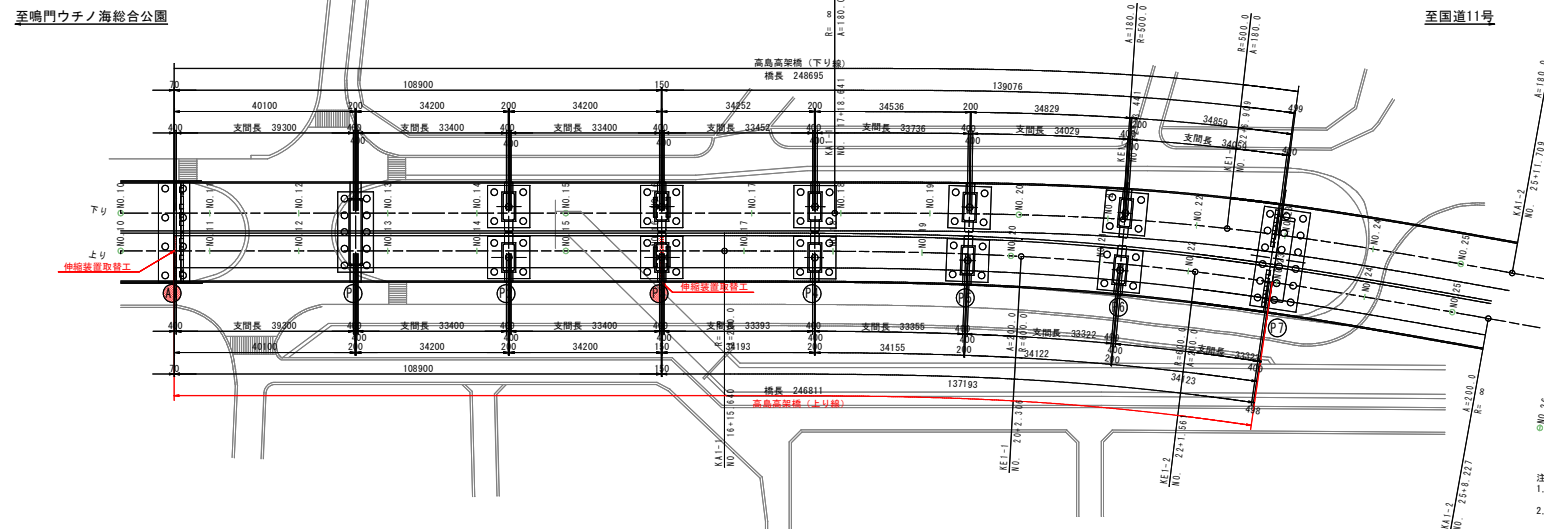


4径間連結ポステンT桁 (P3~P7)



上り線縦断面		DL=-65.000																			
勾配	1:1.000 L=75.000 1:1.000 L=100.000																				
計画高	9.000	10.100	11.100	12.200	13.300	14.400	15.500	16.600	17.700	18.800	19.900	21.000	22.100	23.200	24.300	25.400	26.500	27.600	28.700	29.800	30.900
地盤高	2.850	2.400	2.470	2.760	2.710	2.680	2.640	2.600	2.560	2.520	2.480	2.440	2.400	2.360	2.320	2.280	2.240	2.200	2.160	2.120	2.080
追加距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
点間距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	No. 10	No. 11	No. 12	No. 13	No. 14	No. 15	No. 16	No. 17	No. 18	No. 19	No. 20	No. 21	No. 22	No. 23	No. 24	No. 25	No. 26	No. 27	No. 28	No. 29	No. 30
曲線	IP - 1 1A = 10° 54' 53" R = 600.000 A = 240.000 L = 69.687																				
片勾配	1:1.000 1:1.000 1:1.000																				

平面図



設計条件

設計区分	第4種第1級	
設計速度	V=60km/h	
橋の等級	一等橋 (TL-20)	
桁長	108.900m, 137.400m	
幅員	3.000+0.500+3.250X2+0.250+10.250m	
橋梁形式	上部構造	A1~P3, P3~P7 ポストテンション方式PC連続T桁
橋梁形式	下部構造	A1 逆丁式杭基礎橋台(上下橋一体形) P1, P7 逆出式杭基礎橋脚(上下橋一体形) P2-P6 逆出式杭基礎橋脚(上下橋分離形)
平面線形	R=∞~A=200(180)~R=600m(500m)~A=200(180)	
設計震度	A1~P7 kh1=0.20, kh2=0.25	
主要部材	上部構造	12T12, 4
コンクリートの設計基準強度	上部構造	σck=400kg/cm ² , σck=300kg/cm ²
適用示方書	下部構造	σck=210kg/cm ²
適用示方書	H7道路橋示方書(復旧仕様)	

【補修項目】

工法	判定区分	部材	規格	単位	数量
伸縮装置取替工	11	伸縮装置	車道	m	14.7
			歩道	m	6.48

実施設計図面

工事名	R2徳土 鳴門公園線・鳴門高島 橋梁補修工事		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町高島(高島高架橋(上り線))		
図面名	補修一般図		
縮尺	1:600	図面番号	1/3
会社名	徳島県東部県土整備局〈徳島庁舎〉		
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島庁舎〉		

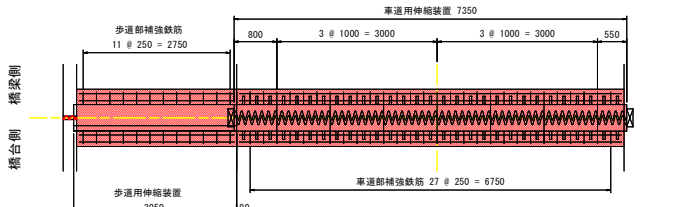
注記
1. 本図面は、既存資料を基に現地計測やスケールアップ等にて図化したものである。
2. 詳細な寸法等に不明箇所があるため、必要に応じて再計測等を実施すること。

伸縮装置取替構造図(その1) S=1:50

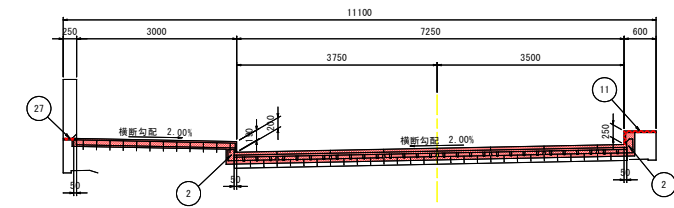
A1橋台(参考図)

金物設置図

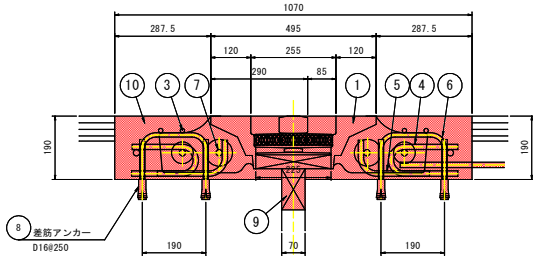
平面図



断面図



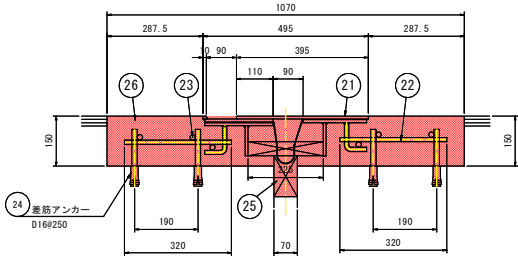
車道用伸縮装置断面図 S=1:8



橋台側

橋梁側

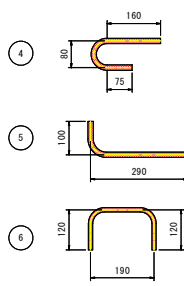
歩道用伸縮装置断面図 S=1:8



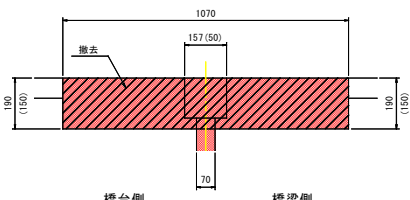
橋台側

橋梁側

補強鉄筋加工図 S=1:8



既設撤去参考断面図 S=1:10

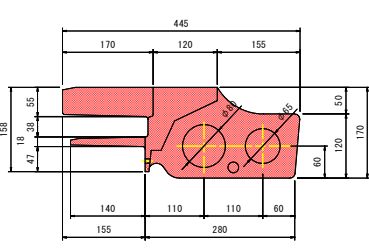


橋台側

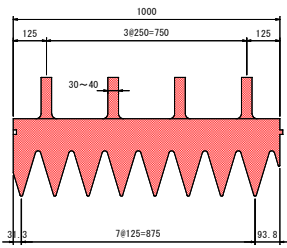
橋梁側

※()内数値は歩道部を示す

伸縮金物断面図 S=1:5



伸縮金物平面図 S=1:10



車道部		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	車道用伸縮装置	アルミ合金鋳物	m	7.350	
2	アップスタンド	アルミ合金	個	2	歩道側:低頭タイプH=50
3	用心鉄筋(メッキ処理)	SD345	kg	29.05	D13×7.3m×4本
4	補強鉄筋	SD345	kg	31.45	D16×360×56本
5	補強鉄筋	SD345	kg	34.07	D16×390×56本
6	補強鉄筋	SD345	kg	23.96	D13×430×56本
7	補強鉄筋	SD345	kg	98.55	D19×7.3m×6本
8	差筋アンカー	SD345	本	112	D16
9	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.26	150×225×7.8m
10	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	1.16	σ 3h = 24N/mm ²
11	地覆部シール材	シリコーン系	L	1.79	70×30×850

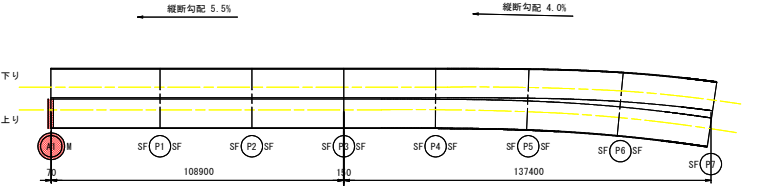
歩道部		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
21	歩道用伸縮装置	SS相当品・他	m	3.240	
22	補強鉄筋	SD345	kg	7.64	D13×320×24本
23	補強鉄筋	SD345	kg	28.08	D13×3.0m×6本
24	差筋アンカー	SD345	本	48	D16
25	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.11	150×225×3.2m
26	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.38	σ 3h = 24N/mm ²
27	地覆部シール材	シリコーン系	L	0.53	70×30×250

撤去数量(参考)		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
	車道部伸縮装置		m	7.3	
	車道部後打コンクリート		m ³	1.16	
	歩道部伸縮装置		m	3.0	
	歩道部後打コンクリート		m ³	0.38	

設計条件	
温度範囲	-5℃～+35℃
設計温度	15℃
温度変化伸縮量	26.7mm
常時設計伸縮量	50.0mm
地震時移動量	±76.0mm

- 注記
- 施工において図面相当品とする
 - 伸縮装置の割付は変更することがある
 - カッター等、ハツリ深さは現場の状況に応じて変更のこと
 - 既設の床版鉄筋は格力切断しないこと
 - 差筋アンカーは既設鉄筋で代用可能な時、不要とする

位置図 S=1:1000



実施設計図面

工事名	R2徳土 鳴門公園線 鳴・鳴門高島 橋梁補修工事
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市鳴門町高島(高島高架橋(上り線))
図面名	伸縮装置取替構造図(その1)
縮尺	1:50 図面番号
会社名	2 / 3
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島庁舎>

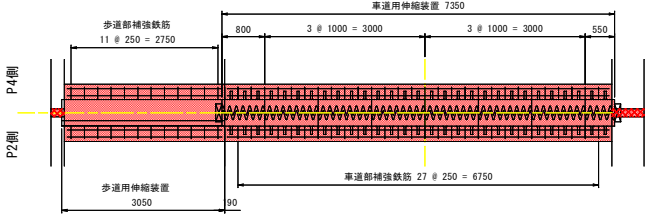
- 特記事項
- 本図面は、既存資料を基に現地計測やスケールアップ等にて図化したものである。
 - 数量は現地計測の後決定すること。

伸縮装置取替構造図(その2) S=1:50

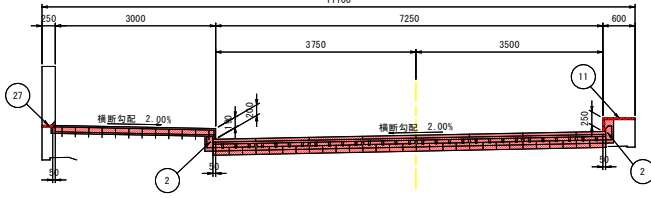
P3橋脚(参考図)

金物設置図

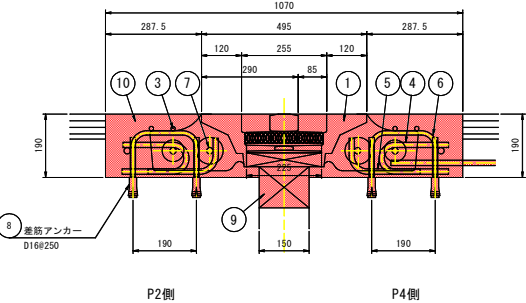
平面図



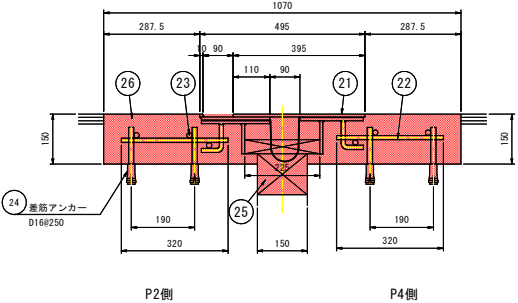
断面図



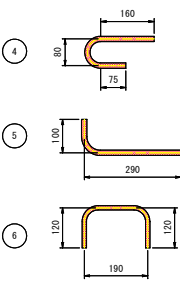
車道用伸縮装置断面図 S=1:8



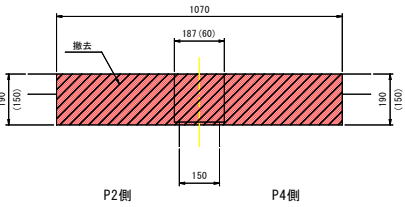
歩道用伸縮装置断面図 S=1:8



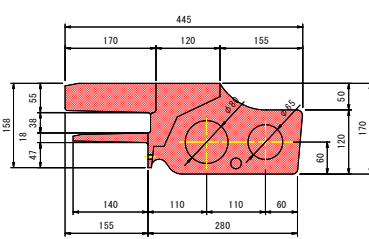
補強鉄筋加工図 S=1:8



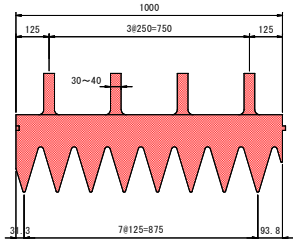
既設撤去参考断面図 S=1:10



伸縮金物断面図 S=1:5



伸縮金物平面図 S=1:10



車道部		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
1	車道用伸縮装置	アルミ合金鋳物	m	7.350	
2	アップスタンド	アルミ合金	個	2	歩道側：低頭タイプH=50
3	用心鉄筋(メッキ処理)	SD345	kg	29.05	D13×7.3m×4本
4	補強鉄筋	SD345	kg	31.45	D16×360×56本
5	補強鉄筋	SD345	kg	34.07	D16×390×56本
6	補強鉄筋	SD345	kg	23.96	D13×430×56本
7	補強鉄筋	SD345	kg	98.55	D19×7.3m×6本
8	差筋アンカー	SD345	本	112	D16
9	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.26	150×225×7.8m
10	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	1.16	σ 3h=24N/mm ²
11	地覆部シール材	シリコン系	L	3.83	150×30×850

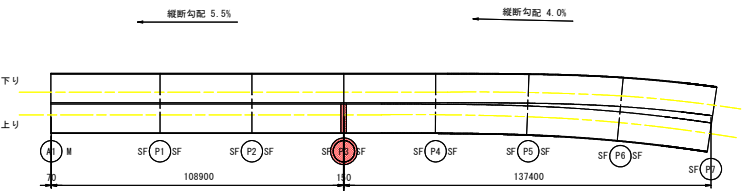
歩道部		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
21	歩道用伸縮装置	SS相当品・他	m	3.240	
22	補強鉄筋	SD345	kg	7.64	D13×320×24本
23	補強鉄筋	SD345	kg	28.08	D16×3.0m×6本
24	差筋アンカー	SD345	本	48	D16
25	遊間部埋込型枠	発泡スチロール等	m ³	0.11	150×225×3.2m
26	後打コンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.38	σ 3h=24N/mm ²
27	地覆部シール材	シリコン系	L	1.13	150×30×250

撤去数量(参考)		材料表			(1箇所当り)
番号	名称	材質	単位	数量	記事
	車道部伸縮装置		m	7.3	
	車道部後打コンクリート		m ³	1.16	
	歩道部伸縮装置		m	3.0	
	歩道部後打コンクリート		m ³	0.38	

設計条件	
温度範囲	-5℃～+35℃
設計温度	15℃
温度変化伸縮量	43.2mm
常時設計伸縮量	60.0mm
地震時移動量	±76.0mm

- 注記
- 施工において図面相当品とする
 - 伸縮装置の割付は変更することがある
 - カッター巾、ハツリ深さは現場の状況に応じて変更のこと
 - 既設の床版鉄筋は極力切断しないこと
 - 差筋アンカーは既設鉄筋で代用可能な時、不要とする

位置図 S=1:1000



実施設計図面

工事名	R2徳島 鳴門公園線 鳴門高島 橋梁補修工事
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市鳴門町高島(高島高梁橋(上り線))
図面名	伸縮装置取替構造図(その2)
縮尺	1:50 図面番号
会社名	3 / 3
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島庁舎>

- 特記事項
- 本図面は、既存資料を基に現地計測やスケールアップ等にて図化したものである。
 - 数量は現地計測の後決定すること。